



2020 (令和 2) 年 2 月号  
 新座市精神障害者家族会やすらぎの会  
 〒352-0023 新座市堀ノ内 3-4-11  
 社会福祉法人にいざ内

第 234 号 電話 048(482)5155

## 2 月例会 磯村先生を囲んで

2 月 9 日 (日) 野火止一丁目集会所 磯村大先生

出席会員 15 名 見学 2 名

例会に磯村先生においでいただくのは、2 年ぶりかと思いますがお元気な様子でほっとしました。この日は、例会に見学という 2 名の方が参加されました。

自己紹介をしていただき、同じような悩みを抱えていらっしゃるのことがわかりました。また、初めての方もちょうど先生からのご意見を聞くこともできよかったですと思います。話し合いに入る前に、“先生にお聞きしたいこと”を簡単にメモに書いてもらい、それを元に懇談に入りました。主な質問は次のようなものでした。

- \* 6 年入院していて、面会では帰りたいたいと言っているけど、可能性は？
- \* 通院しなくなり、T 病院に入院。M 病院に転院したいと相談員に話したら怒られたが、どうしたらいいのか。
- \* (磯村) 先生にお会いしてから 17 年になります。本人なりに生活しているが、通院の不安や幻聴など……訴えています。支援センターなどの訪問にも踏み切れず、宙ぶらりんの状態です。
- \* 高校生の時から暴言・暴力があり、本人は病気を認めたくない。母親も調子を崩しメンタルクリニックに通っています。
- \* 今は安定した状態です。どこがおかしいの？と聞きますが、過去にあったこととか、したことを話しても良いものか？……………等々。

全てではありませんが、先生からお話を聞き、それぞれヒントになったのではないのでしょうか。磯村先生ありがとうございました。またお話聞かせてください。

○報告やお知らせでは、チャリティコンサートの様子や、埼家連の作品展示会に新座からも作品が多数寄せられたことなどが語られました。

## 新座市の調査報告書から 新座市内の精神障がい者の生活の実態は……

新座市から今年 1 月に「障がいのある人もない人も共に暮らせる新座市を作るための調査報告書」(案)が発行されましたので、その中から精神障がい者の暮らしの部分を紹介します。

- (1) 精神障がい者保健福祉手帳の等級は何級ですか。  
 1 級 (53 人 : 8.6%) 2 級 (392 人 : 63.5%) 3 級 (157 人 : 25.4%) 無回答・不明 15 人
- (2) 自立支援医療制度(精神通院医療)を利用している (337 人 : 54.6%)
- (3) 地域で生活するために必要な支援は？ ①経済的な負担の軽減 (51.7%) ②緊急時に対応してくれる場所(サービス) (37.7%) ③在宅で医療的なケアが適切に受けられる (34.3%)
- (4) 収入を得る仕事の意向  
 ・収入を得る仕事をしたい (134 人 : 28.5%) ・したくない (51 人 : 10.9%) ・仕事はしたいが、障がいがあるためできない(と思う) (222 名 : 47.2%)
- (5) 就労に必要な支援  
 ・職場の上司や同僚に障がいの理解があること。  
 ・短時間勤務や勤務日数などの配慮。  
 ・就労後のフォローなど、職場と就労支援センターなどの支援機関との連携。
- (6) 普段、悩みや困ったことを誰に相談しますか。……複数回答  
 家族や親戚 (74.3%) ② かかりつけの医師や看護師 (34.0%) ③ 友人・知人 (32.3%)  
 ④ 市役所の相談窓口 (8.4%)
- (7) 現在の暮らし方 ①家族と暮らしている (2,673 人 : 74.5%) ②一人で暮らしている (503 人 : 14.0%) ③福祉施設で暮らしている (151 人 : 4.2%) ④病院に入院している (119 人 : 3.3%)
- (8) 将来、希望する暮らし方 ① 家族と暮らしたい (2,303 人 : 64.2%)  
 ②一人で暮らしたい (585 人 : 16.3%) ③福祉施設で暮らしたい (269 人 : 7.5%)  
 ④グループホームで暮らしたい (115 人 : 3.2%)  
 主な傾向がわかりますね。それぞれご自分の関心のあるところを見て、家族の過ごし方を考えるヒントにできるかと思います。この調査報告をもとに、家族や家族会で考えたり話し合ってみるのもいいですね。



## 研修会等のご案内

### みんなねっとフォーラム2020

—精神科医療をよりよくするために—

講演 「精神保健医療福祉施策の未来展望」

シンポジウム 「精神科医療をよりよくするために～私たちは何をすべきか」

日時：2月21日(金) 10:00～16:00

会場：としま区民センター 多目的ホール

参加費：賛助会員無料（やすらぎの会会員は賛助会員です）

※申込は締め切られましたが、定員に余裕がありますので当日参加もできます。

### 社会福祉法人にいざ後援会主催 講演会

いきいきと元気に！ いすに座ってもできる 健康体操 パート2！

昨年大好評で「ぜひもう一度」の声にお応えし、パート2を開催します。

講師：飯田路佳氏(十文字学園女子大学 人間生活学部 健康栄養学科教授)

日時：2月22日(土) 14:00(13:30開場)

会場：新座市市民会館 2階 会議室1, 2

参加費：無料(申し込み不要・タオルをご持参ください)



### 重要連絡 月刊みんなねっと購読について (年間3600円です)

月刊みんなねっとは、精神障がい者の家族および当事者むけの情報誌です。

A5判の小さな冊子ですが、役に立つ情報が満載ですし、最近では読者のページも充実し、とても読みやすくなったと評判です。やすらぎの会では団体購読していますので、ぜひ購読されることをお勧めします。令和2年4月号から3年3月号までの団体購読については、3月5日までに人数を報告し、代金(賛助会費)は3月末までに納めることになっています。

4月から新しく購読をしたい方、やめたい方は2月末までに必ずご連絡ください。

現在購読中の方はご連絡がなければ継続とさせていただきます。

やすらぎの会は「団体会員」になっていますので、個人でみんなねっとに直接お振込みはしないようお願いします。購読料(賛助会費)は3月例会時に集金させていただきます。

購読する方で3月例会に出席できない方にはやすらぎの会宛ての振込票をお送りしますのでご連絡ください。(担当 鶴飼 080 1053 7816)

## 【今後の予定】

- 2/19 (水) 第2回埼玉県自立支援協議会 16:30～18:30 (埼玉教育会館)  
2/20 (木) ボランティア協議会講演会 14:00～15:30 (社協会議室)  
2/21 (金) みんなねっとフォーラム2020 10:00～16:00 (豊島区民センター)  
2/22 (土) 講演会「100歳になっても生き生きと元気に」 (市民会館会議室)  
2/28 (金) 家族学習会担当者研修会 (県交流センター)  
3/04 (水) にいざ後援会役員会 10:00～12:00 (堀ノ内集会所)  
3/04 (水) 埼家連Bブロック会議 13:30～16:00 (ウエスタ川越3階)  
3/06 (金) 家族相談 13:00～16:00 (支援センター)  
3/13 (金) 3月例会(役員会 12:30～) 14:00～16:00 (野火止1丁目集会所)  
4/12 (日) Bブロック講演会(青木聖久) 13:30～16:00 (ウエスタ川越2階)

### 3月例会のお知らせ

日時：3月13日(金) 14時～16時

場所：野火止一丁目集会所

内容：来年度やりたいこと、やってほしいことを  
出し合いましょう！

役員会 12:30～

### 家族相談日

毎月第1金曜日 13:00～16:00

相談は15:30までにおいで下さい

3月6日(金)です 場所：にいざ支援センター相談室

# 予約される場合は鶴飼(080-1053-7816)まで

★会員のおしゃべりの場としてもお待ちしております、

お気軽にいらしてください!! 今月の担当(森永・矢野)

※埼家連の「心をつなぐ家族電話相談」もご利用ください

☎ 080-6685-2128 (携帯)

相談日 毎週 月～木(金、土、日、祝日は休み)  
10:00～12:00 13:00～15:00

